

まちづくりペタンク

支援をいただき 一緒に進める まちづくり事業

名義後援をいただいている赤磐商工会のご厚意で、商工会関連の配付書類の中に「ペタンクのモデル事業チラシ」を混ぜていただくことになりました。ペタンク協会の会員だけで行う広報活動には限界があります。この支援に感謝し、地域とのつながりを大事にしている事業者の方々に少しでもお役に立てる「地域づくり・まちづくり」を進めていきます。

社会福祉協議会には、福祉推進委員の会合にてモデル事業のチラシを配布してもらうことになりました。地域に密着した福祉活動の一つに「楽しみつながら交流」としてペタンクを使ってもらうことを期待しています。高齢者の生きがいと健康づくりで「明るい長寿社会」を目指す社協の取組基盤は「地域の人の交流づくり」です。「ペタンクでまちづくり」の事業で目指すものと一致します。今後とも一緒に活動できるものと考えています。

少しだけお力を貸してください



あかいわももちゃん

ペタンク体験 交流教室案内

個人的に体験をしてみたいという方、仲間を誘って参加してください。

期日 六月十五日(土)
会場 山陽ふれあい公園
多目的広場
時間 午前九時半
～十一時半

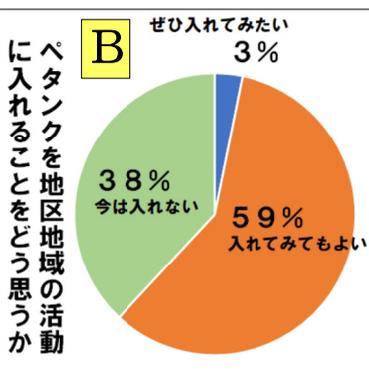
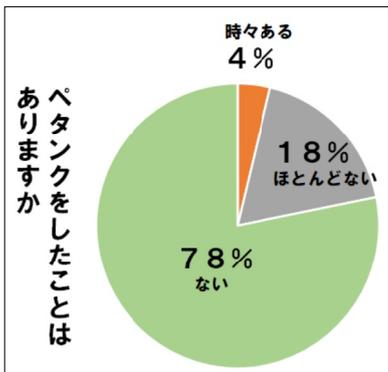
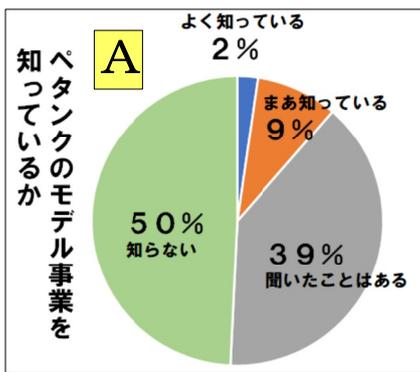
※雨天時会場変更
問い合わせは紙面最上部
ペタンク協会(井上)

出前体験会も 要請に応じて実施

少人数でも要請があれば、出かけて行って体験会を実施します。地域の中・職場の中で楽しめるスポーツです。一度でも試しにやってみましょう。全く初めて体験する人向けに基本の投げ方から講習します。「ペタンクでまちづくり」のモデル事業として実施しますので、開催費用はかかりません。道具の準備や講習は市ペタンク協会が責任を持って行います。

4月に行った アンケートの集計

山陽地域の老人会役員



会や各地域の区長会の会議・城山公園まつり等で行ったアンケート結果です。百三十四人から回答をいただきました。図中Aの質問に半数が「知っている・聞いたことはある」ということでした。昨年も区長会で事業紹介をしたため認知度が高くなったと思われる。ペタンクはほとんどの人が「経験なし」でした。期待がもてるのは図中Bの回答です。「ペタンクを入れてみたい・入れてみるでもよい」が約六割でした。まずは、ペタンクを始めるきっかけをどのように創りだしていくのがポイントです。「地域・団体や職場で一回でも体験会開催」「ペタンク協会が体験会開催」「公民館講座で体験会」「現在活動しているグループに誘って体験」等、様々考えられます。自分たちができることからやってみましょう。



赤磐市ペタンク協会の情報は上のQRコードよりご覧ください。